



楽しくて力のつく学校

石部小学校 校報 第85号

平成28(2016)年2月19日

いしべっ子

電話:77-2030

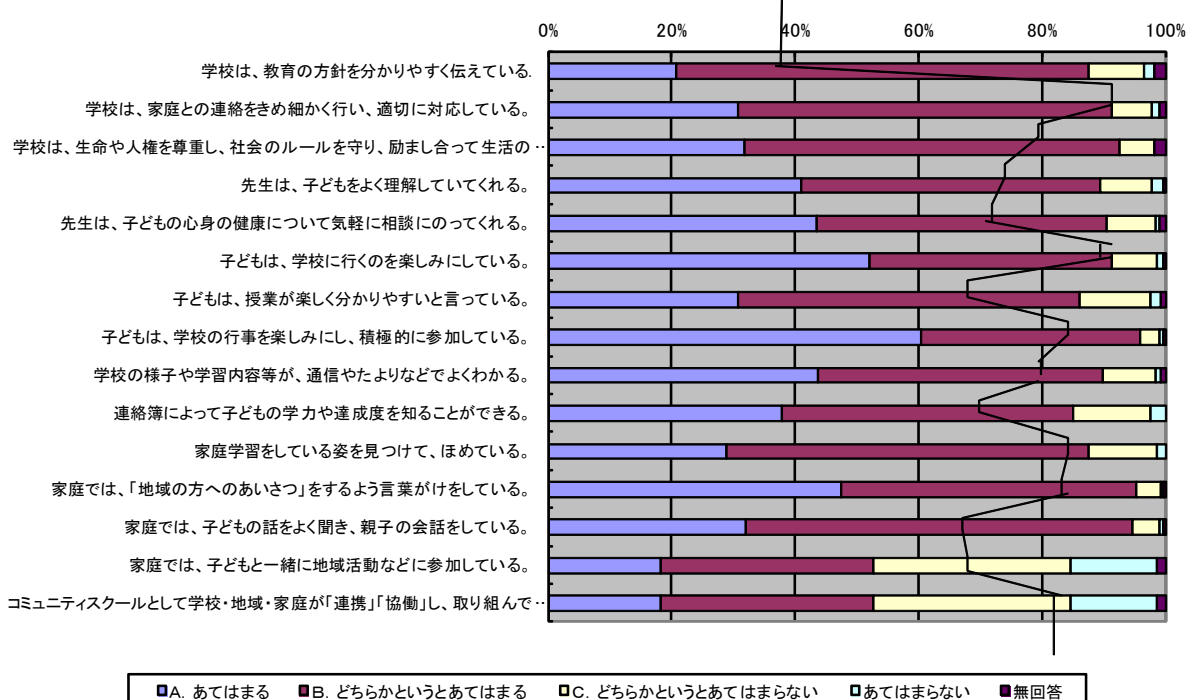
Fax :77-6733

ホームページ [http://www.edu-konan.jp/ishibe-el/]

立春をすぎ、季節は一進一退を繰り返しながらも、確実に「春」に近づいております。
 平成27年度も残すところ一月余りとなりました。本年度の締めくくりがしっかりとできるように、教職員一同気持ちを引き締めて頑張りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

平成27年度の学校評価（保護者評価）の結果について 回収率90.2%

平成27年度 学校生活についてのアンケート結果 全校



去る1月7日、保護者の皆様のご協力を得て実施いたしました学校評価の結果が出ましたので、お知らせいたします。判断の基準としては、従来のおり、A・B合わせて80%以上あれば一定の評価をいただいているものと考えております。

昨年度と一部変更している評価項目がありますので、昨年度と変わっていない評価項目を比べてみますと、昨年度、A・B合わせて80%に満たなかった項目は、「授業が楽しくてわかりやすい」「子どもと一緒に地域活動に参加している」でした（コミュニティー・スクールに関する評価項目は昨年度はありませんでした）。

今年度「授業が楽しくてわかりやすい」についての肯定的評価は86.1%であり、昨年度より6.6ポイント上昇しました。授業のスタイルを「石部スタイル」に統一し、全学年・全クラスで共通実践するとともに、わかりやすいノートづくりを具体的に指導することにより「わかりやすい授業」づくりが推進できたこと、また、自主学習強化週間において保護者の皆様にご協力いただきながら家庭学習の充実を図れたこと等の結果であると考えています。その他にも、「教育方針の説明」「家庭へのきめ細かな連絡」「生活の向上に努力する子どもの育成」「児童理解」「子どもの健康についての相談」「学校に行くのが楽しい」「学校の行事を楽しみにしている」「家庭学習の姿をほめる」「地域の方への挨拶の奨励」の項目で、前年の結果を上回りました。

多くの項目が高評価となっている一方、「子どもと一緒に地域の活動に参加している」「コミュニティースクールの取組について知っている」では、肯定的評価が6割を切る結果（共に、

52.8%) となっています。地域活動への参加は、前年度をさらに5.3ポイント下回る結果となりました。

今年度の4月にコミュニティースクールが立ち上がり、学習支援・体験的活動・校外生活の3つの委員会が活動していますが、まだまだ周知には至っていない状況です。保護者の皆様には、地域の方々の子どもたちへのかかわりについてさらに関心をもってもらいたければと思いますし、学校運営協議会としては、効果的な広報のあり方についての検討も進めなければならないと考えています。互いの立場を尊重し、感謝しながら、学校・家庭・地域の三者が連携して子どもを守り育てることの大切さを今一度確認したいものです。

昔遊び・・・1月28日(木)



1年生は、「いしべっこ」さんに、あやとり・けん玉・コマ回し・紙飛行機・わりばし鉄砲・おはじきなど、昔懐かしい遊びを教えてもらいました。手先を動かしたり、体全体を動かしたり、どこにでもある素材を使って自分で遊び道具を作ったりと、「遊ぶ」ことの本来の楽しみを味わいました。

フローティング・スクール・・・2月9日(火)・10日(水)

今年のフローティング・スクールは、石部南小・菩提寺北小との航海となりました。荒天のため、船は両日とも沖島付近で南に反転。長浜や竹生島には行けませんでした。子どもたちは、事前学習・湖の子での体験学習のいずれにも熱心に取り組み、充実したびわ湖環境学習ができました。

また、3つの「あ」の約束「あいさつ」「安全」「後始末」がしっかりでき、フローティングスクールの先生から大変褒めていただきました。さらに、他校の児童に一生懸命自分からかかわり、関係を築いていこうとする前向きな姿がたくさん見られ、大きな成長が遂げられた2日間でした。



ジャンプ交流・・・2月2日(火)

石部中学校から、石部小を卒業した先輩たち、そして、校長先生が来校され、6年生が中学校の生活について詳しく説明を受けました。

校長先生からは、自主学習の取組のお話があり、6年生全員に中学校から自主学習用ノートが渡されることになりました。つつい緩みがちな「春休み」を有意義に過ごし、小学校で身につけたせつかくの自主学習の習慣を損なわないようにという願いがこめられています。6年生からは質問がいくつか出され、中学校への入学にかかわる不安が少なくなったとの声が聞かれました。



卒業に向けて



卒業式まであと一ヶ月。6年生は、卒業の準備に向けて大忙しの毎日です。そんな中、歴史や社会、国民としての義務、自分自身の健康等々、さまざまな学習に取り組んでいます。

去る12月8日、大森司書さんによるブックトークが行われました。

司書さんからは様々な視点から「戦争」を考える数々の本が紹介され、悲惨な歴史を繰り返さないために、目を背けずしっかり現実と向き合うことの大切さを学びました。



<ブックトーク>

1月22日には保健センターの方から「たばこの害」について、1月29日の租税教室では「税金のしくみや役割」について学びました。一段一段大人への階段を昇り、立派な若者に成長してくれることを願うばかりです。

<租税教室>

インフルエンザに引き続き注意してください。

本校での感染は峠を越えたように思われますが、まだまだ油断は禁物です。

家に帰れば必ず手洗い・うがいを！！ 十分な睡眠時間をとり体を休めるようにしてください。

